# 小樽新聞

第五千九百六十三號

紀元二千五百七十二年
西暦千九百十二年
みづのえね
明治四十五年
六月十六日

●新聞代一ヶ月前金三十五錢六ヶ月●一円九十八錢一ヶ年●三円八十[illegible]錢
●郵稅一ヶ月●十五錢
●廣告料一行一回ニ付金五十錢
●特別廣告ハ五割增
●場所指定五錢增
發行兼編輯人 本間[illegible]太郎
印刷人 [illegible]田米三郎

發行所 小樽區港町二十九番地 小樽新聞社

支局所在地

[illegible]

## ●北海大學の前途

▽福原文部次官談

仙臺の醫學專門を東北大學の一部としたるに就ては早くも青森、秋田、山形の各縣より醫學專門學校の新設を要求し來り互に競爭の態なるが當局者は當分何れの地にも新設を見合すべき方針なり、而して北海道よりは數次同一問題に關し要求の聲あるを聞き當局に於ても相當調査を行ひたるが若し將來何れの地にか醫專を設置し得る時機到來せば東北各縣に先んじて北海道に一校を設くるの至當なるを認む、併し乍ら北海道は一專門學校の急設を必要とする以外に現在の東北大學農科大學を獨立せしめ少くとも醫工科を增設して所謂綜合大學の設立を希望しつゝある現狀に省み寧ろ彼を後にするも是を先きとするの妥當なるやも知るべからず或は農科大學をして單獨大學となすも又可なりと論ずる處あれど現行帝國大學令にては綜合制を主義とし單獨制を認めず東京、京都、九州皆此の主義に則れりされば此場合獨り北海大學にのみ單獨制を認めんとするは一の新例を開くものなれば當局として充分の考量を費さゞるべからざるは勿論恐らくは實行上至難の問題ならん、然りと雖も將來永く東北大學の一分科とし仙臺所在の總長の手に監理せしむるは種々なる點に於て利便を缺くは免れざる所なるを以て福岡大學の京都より分立したる如く相當時期に於て獨立大學たらしむるは當局と雖も敢て異論なき所なり、北海大學の獨立に異論なきのみならず經費だに容さば今日と雖も之を實

難かるべく、道民の希望のみならず當局の所見も亦斯に一致すとするも財政の關係に於て今姑らく時機を待つの外なしと云はざるべからず、是れ甚だ遺憾の次第と謂ふべし（在京眉白生）

## 浦鹽たより

（九日付 常駐員）

△沿海州の統計 最近の調査に依れば沿海州農民居住家屋は五万零四百五十二戸にして其内石造家屋は僅に百一戸にて他は悉く木造なるが又此の家屋の見積り價額は一千四百十七万八千四百五十留（一留は我が一圓〇二錢）なりと尚此の家屋

價一留二十三哥のものも大口の注文に對しては一留二十五哥を唱へ居れり大豆は下落せり一プード七五哥のもの七十三哥乃至七十四哥を唱ふるに至れり大豆油も二十哥方下落して一プードに付二留八十哥位なり△日本觀光團 第三回日本觀光團は既に團員も略々纏りたる由にて六月廿二日若くは同廿七日頃に浦鹽出發の見積なり△遞相の巡視 諸新聞の所報に依れば露國遞信大臣は六月下旬を以て黑龍江鐵道の工事を巡視す可しと云ふ△鮮人歸化 既に本邦内地新聞にも見ゑたるが黑龍江州居住の朝鮮人二千〇六

## 世界百珍

（其七十二）

▼ピラミッド（七）

ピラミツトから沙漠を望む

これは大ピラミツトの南西の一角から、沙漠を望んだところである。

---

りし程　機こし　改修工　式迄　修の動　りと云

●橫　橋秀次　織し發　て本店　を此海　藤西之　富内岸　五万石　原料の　定額は　品は主　く　先頃皇　遊ばされ　の御先　た▲ソ　上げた　くに御　此時ばか　なく何　時悶躇　家はミ　育上に　もある　る女學校　陛下御　柄なる　町であ　は山陰　僕は故　山の地　放浪士　鶴陽兄　古屋に　を尋ね

---

東京電報（十四日）

## ●第二艦隊慰問

巖手艦長發 十四日第二艦隊の狀況視察の爲め中村侍從武官長來艦せられ聖旨及皇后陛下の令旨を傳達され本職に御下賜品あり部下一同には酒肴料を下賜せられたり

## ●廣東陰謀發生

某筋着電、王和順等は安南[illegible]等の[illegible]民軍會の統領と聯合し廣東軍政府を顛覆せんと陰謀を企て張鳴岐李準等の舊大官も援助し居る形勢あり軍政府は陰謀黨の銃三千挺を差押へ陰謀加擔の疑ある新軍四五標の武器を取揚げたるため大事に至らざるべし

## ●アラスカ嶋噴火

公報、アラスカ半島カトマール火山破裂し損害甚大なり對岸なるコヂアク島ニヤック鑵詰製造場に邦人二十名出稼中なるも生命別條なき見込なり

## ●銀行家公招待

桂公外遊に就き京濱銀行家有志總代とし澁澤男、早川千吉郎、池田謙三其他發起となり二十日日本銀行集會所にて送別の宴を開くと

## ●海軍參謀長會議

第二次過般開會中の海軍參謀長會議は本日軍令部所管の事務を了り明[illegible]事務[illegible]會議を開[illegible]事項を協議して閉[illegible]

## ●札幌雨[illegible]

第三回競馬の如く大雨にて[illegible]より第十回に[illegible]了へたが壯烈[illegible]

△第四回[illegible]

（可

昨年早喰の爲め供給
米の實際少かりしにせよ目下
邊鄙地方の細民生活

き好[illegible]引ゝ見るに由なし是れ人氣銷沈を意味するものにて此[illegible]一と[illegible]とは期せずして需用手口に催されしものなるべし殊に別

を買收せる[illegible]に[illegible]して安價容易に資り應ざるべし即ち買[illegible]が目先一時の押目を利用して[illegible]風を吹かせたれば反り

於て坐礁せる由

積荷の安否如何は明瞭ならざるも新料の廻送を急ぎつゝある時

△餘[illegible]

なり[illegible]

あり

## 丸の坐礁

郡根部田村附近芳ケ
藏汽船肥後丸（千四
り魚粕三千石を積み
中濃霧に襲はれした
客船員等は無事にて
鹿兒島丸現場へ向ふ
込あり（十四日函館發

## 核新奇藥

ー現る
町四八小田喜源藏の
●は發明が多年遂
に在る物質を土臺と
物を混合し自己の必
服用して其効の顯著
肺病患者にも施與し
せる者續々現はれた
救濟せんとし其筋の
發賣するに至れるが
のみならず膜肋炎、
等にも用て効果顯然
咳痰を平癒する事不
會なば詳細を告ぐ由

## 澤の白米
## 黴される

當に然るべき事也
上の自衛策と云ひ
を理由として白米現
要者に對して宣戰の
澤町白米小賣商店及
共成株式會社岩見澤

## 岩見澤警察員
## の說諭位に

始したる事は既記の
察署に今回の主唱者
で一昨日午前警察署
り說諭あり猶共成支
すべき害あるも同支
來あらざるべきを以
覦をなすべき模樣な
る主唱者、三〇竹原
藏、〇一立川長次郎
名なるが現今賣決議
反省したる結果

## に手加減をなし 多

へは從前の通り配達
で數歳融和に力めつ
は頭とし一切現金
と云ふ因に說諭の內
べし

## 季競馬

---

に官公衙は札幌祭で休日とて定刻前々日
に優る入場者を見たり、當日は第四回の
本邦産洋雜種古馬及び第六回の同上 は
駿足の名馬多數出場、就中第五回洋雜種

書畫 來ル十五、十六、十七日ノ三日間
骨董 展覽 正札 函館 靜光堂
盆栽 賣却
演藝館ニ於テ縱覽御隨意

新馬競走には前日勝を占めたる濱千鳥、花園、第二カーチーション、コトブキの外に大塚助吉所有のタリスマン、小樽小谷傳太郎所有ヒカウ外數頭出場、賞金三百圓、此競馬にて勝を得たる馬は後日のチャンピオンレースに出場する資格を有する事なれば觀衆總立となつて歡呼せり午前十一時第一回本邦産洋雜種明五才古馬競走より開始結果左の如し

△第一競馬 本邦産洋雜種明五才古馬競走（距離一哩八分の一）六頭立、前日二着を占めたる桃太郎呼聲高く同馬必勝を期して先頭に出づ八分一哩附近に至りライオン肉迫し第五位にありしマジック猛然速力を出してライオンに迫り最初優勢なりし桃太郎は追込みの邊にて脆くもライオン、マジックに抜かれ百三十一秒を要し左の如く決勝點に入る但しマジ

關西浪花名將
吉川秀廣
當ル拾六日
初日ニ限リ 貳拾錢均一
壽館

ックの二着は斤量の關係より明かに八百長たり

一着ライオン（賞金百円）二着マジック、三着岩子

△第二競馬 本邦産洋雜種明四才新馬競走（距離八分七哩）前記の一着勝馬を除きたるブライト、龍花、第一豊久カチドキ、第一錦、早瀨、第三豊星、西鷹の八頭立、カチドキ最初より頗る優勢にて百六秒を要し其儘決勝に入る

一着カチド（賞金百五十円）二着ブライト、三着西鷹一着ハギソノ（賞百五十円）二着豊梅、三着橋立

△第三競馬 本邦産洋雜種新馬競走（距離一哩）豊梅、ヒカウ、勢山、橋立ハギゾノ、サザナミ、丸天、梅園の八頭立此內ヒカウ、豊梅、梅園の三頭は小樽に籍を有しヒカウは前日來零敗、豊梅に名騎手藤本乘りだれば充分勝算あるべしと豫想されしもハギゾノ號の爲めに小樽の三頭は悉く破らる百十五秒五分三にて

一着ハギゾノ（賞金百五 円）二着豊梅、三着橋立

奇術界のオーソリッチ
ウワンダー正光一行
當ル六月十五日開場 住吉座

## ● 札幌競馬雜觀

三十九年の春季競馬に馬場が充分堅まらなかつたと見ね追込みの邊で馬が前脚を折り遂に斃死した七年後の

---

して
は競馬狂だから競馬のある内はウッカリしてゐられない▲十一時の滊車で小樽から末見の小金、三勝、小榮町見の米治外數名の紅裙隊馬見所に現はれ競馬さ札幌行の旦那を七分、分に眺めてゐた▲桃內木村常吉所有の桃太郎は初日二着を占めたが昨日は出遲れたのと騎手の振はざりし爲五着は無慘▲午後は入場者益々多く石原長官其他の道廳高等官連並に學生多數見受けた

## ● 今日の土俵開き

小樽小國技場協會にては今十六日午後一時より區內堺小學校門前なる常設小國技場の開場式を行ひ土俵開き相撲を催す由當日の五人抜き優勝者、本社より特製銀メタルを寄贈せり

## ● 松旭齋天一死す

東洋一の奇術師松旭齋天一は豫て病氣に罹り福島縣飯坂温泉に轉地療養中の所十四日遂に死去したり（十五日東京發電）

松旭齋天一

## ● 高商の庭球部

小樽高等商業學校庭球部にては十一日午後一時より同校庭にて春季大會を兼ね開庭式を擧たり、競技者一同の準備濟むや國松部長開會の辭を述べ次いで工事監督者永幸次郎に對して挨拶あり即ち開庭の始球として柳瀨、飯川、峯川、石田の四會員に球を投げ、喝采裡に亂打の式あり續いて同校生徒の三回ゲーム十數番職員競技等あり更に同校生徒對小樽中學、小樽水産、日本銀行の各選手の五回ゲーム六番あり最後に來賓ゲームもあり茶話會に移り午後五時散會せり

## ● 西紋鼈の招魂祭

十五日有珠郡伊達村字紋鼈本町舘山にて在鄕軍人伊達分會の招魂祭を擧行、遺族及び各公私團体の參拜者五百餘名に達し頗る盛況を呈し午後一時閉會せり（十五日西紋鼈發電）

▲住吉座 大魔術師ウワンダー正光一座にて昨晚より華々しく開場

▲花園座 新派二葉會一行 落し胤 劇にて開場中

▲大黑座 歌舞伎阪田半五郎一座

▲蕗舘 浪花節吉川常廣一行

▲札幌座 歌舞伎扇十郎播之助一座

▲札幌大黑座 新派稻葉石山一座

▲札幌舘 雲平雲太郎一行讀物紫被布と達（春夫）橫川勘平（雲ヶ）正宗二席（雲太郎）

▲第二神田舘 活動寫眞にて晝夜興行

▲西遊館 落語家柳叟一座

---

長院
爵子

日本赤十字社病院長橋本子爵處方 救世丸は如何に頑固なる慢性胃腸病と雖も必ず全治し又肺結核には最も有効にして其他夏季旅行等には欠く可らざる良劑なり是れが姉妹藥たる

壯婦丸は宮內省侍醫

岩佐男爵の處方にして婦人血の道子宮病月經不調ヒステリー氣鬱動悸逆上頭痛產前產後等婦人病 上の良藥なり又消化不痛不眠便秘神經衰弱等に男女共効あり

〇兩藥價濟世丸四日分錢十日分廿錢廿日一圓川錢日一圓八十錢〇効能書呈
〇販賣は本舗又は特約店へ申込れたし

本舗 東京深川公園 合資會社 [illegible]井堂
電話本所二六九 振替口座二三六六
北海道代理人 淺羽靖
同賣捌元北二條東一丁目 高橋兵[illegible]
特約小樽區花園町二ノ一四 武田金吾
同花園町大通 東條喜太郎

耳
病療法
[illegible]
中京在京都人新井村淸[illegible]院

五福目藥
世界到る處
藥店にあり
サシテミテスグキク
五福

營業課目
◎金銀諸箔製造
◎金銀屏風製造
◎印刷用金銀粉◎金銀押紙
◎舶來色箔◎蒔繪用具類
印刷局御用
東京市神田區小柳町拾八番地
加藤余三郎
電話本局三五八四番
振替東京一一壹四三四番

● 耳鼻咽喉科專門
小樽區稻穗町（第一火防線通）
（入院隨意）
小樽耳鼻咽喉科病院
（電話九十四番）
院長 谷井鶴治

定式總會廣告
來六月二十九日午後二時より東京市麴町區有樂町一丁目一番地東京商業會議所に於て本會第參拾壹回定式總會を開き明治四十四年度事業報告、常議員半數改選、有功章及海員徽章授與式執行致候に付御來